

高見之通

たかみ  
のりゆき

辯護士。

明治三十二年二月高山縣生れ、昭和二十七年

没（二八〇—一九六二）。號野然、野然居士。明治四十一年東京帝國大學法

科大學法法科卒。辯護士開業。大正九年衆議院議員、初めより憲政友會

に屬し、のち政友本黨を組織。また高山市長も務めた。隨筆、評論を

能くす。

著書に、『使命録—木堂最後の心境』（昭和七年六月六日北櫻後援會）、

『白米精神戰』（昭和十七年十一月二十日新正堂）等。